

## 【すくすくだけっこ園】

### いきいきと 心豊かに たくましく

～生活や遊びの中から得られる豊かな体験を通して“生きる力”の基礎を培う～

#### ○だけっこ園の特色ある活動

～おはなしのあるこども園  
子どもたちと創る

「おいだらぼっち」ストーリー～

地域に口頭伝承されている『巨人の足跡』という  
巨人伝説の主人公「おいだらぼっち」との心の交  
流を、教育活動に取り入れている



〈おいだらぼっちと子どもたち〉

#### ○家庭と地域をつなぐ園

・地域の様々な人とふれ合う場づくり

小・中学校との交流 世代間交流  
散歩で出会う人々 公共施設でふれ合う人々  
子育て支援事業「おひさまひろば」の開催

・地域の伝統や文化にふれる体験

秋田の昔っこ「神宮寺嶽と大男（おいだらぼっち）」  
の素話にふれる 宝蔵寺のケヤキの大木に触れる

・地産地消や伝統料理を取り入れた食育活動

「食べるって、おいしい！うれしい！たのしい！たいせつ！」  
五感を働かせながら、各年齢に見合う「見る・聞く・感じ  
る・考える」を育む

## 神岡地域の皆様へ

すくすくだけっこ園・神岡小学校・平和中学校の園児児童生徒は、神岡地域の宝であり、地域の担い手としてたくましく育てたいと考えています。そのために、これまでの園・小・中連携をより深め、強化していく必要があります。

昨年度も、すくすくだけっこ園・神岡小学校・平和中学校の職員が、足並みをそろえて保育・指導・支援に当たっていくために、園・小・中15年間を見据えた神岡の子どもたちの育ちの姿について、成長段階に合わせて目指す姿を具体的にしたプランを作成し、配布させていただき、広く御協力いただきました。ありがとうございました。

子どもたちの健やかな成長は、園・学校だけで完結させることは困難であり、家庭、地域の協力なくしてその達成は不可能です。また、時代の流れとともに求められるもの、身に付けさせるべきことも変化してまいります。

そこで、各家庭及び地域の皆様に引き続き御協力いただきたく、プランの第6版を、神岡地域全戸にお配りいたします。御家庭の中の見える場所に掲示いただき、その都度子どもたちの成長の状況を確認し、御指導いただければ幸いです。また、子どもたちの様子について、お気付きの点があれば、いつでも園・学校に御連絡くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年5月 すくすくだけっこ園園長 神岡小学校長 平和中学校長

## 【神岡小学校】

### 私は変わる みんなと変わる 未来を変える

～ あったかランド 神岡笑楽校 ～

#### ○「学校運営協議会」「神岡地域学校協働活動本部」と連携した担い手育成

- ・校種間の連携、地域との連携、関係機関との連携の強化
- ・「学校経営グランドデザイン」、「成果報告リーフレット」作成
- ・ふるさと・キャリア教育「神岡地元学」学習
- ・Jingujiキャンで～ず、スクールバンド部、和太鼓クラブによるにぎわいづくり

#### ○あったか活動（縦割り活動）による心の教育の充実

- ・あったかグループで行う交流活動の活性化
- ・主体的な児童会活動による交流活動の充実



〈Jingujiキャンで～ず〉



〈あったか活動〉

# 神岡の未来を担う子どもは

## 15年間で育む

# 神岡健やかプラン

## 第6版

## 【平和中学校】

### むつましく すこやかに 学びの道に あしたをきざく

(心の幹) (体の幹) (学びの幹) (夢の実現)

「One Heiwa」【かみおかモットー～か:感謝 み:自ら学ぶ お:おもいやり か:感動】

#### ○自助・共助・公助の精神、社会に役立つ力を育む「防災教育」

- ・1年：認知症サポーター講習、愛幸園福祉事業、救急救命講習会
- ・2年：地域防災学習
- ・3年：被災地（大槌町吉里吉里地区）との心の交流活動
- ・全校：避難所開設訓練、体験活動を取り入れたトレーニング的避難訓練、防災集会

#### ○地域の力をお借りして、子どもたちの将来と地域との接点を求める「ふるさと・キャリア教育」

- ・地域の教育力を積極的に活用した教育活動と子どもたちの育ちの姿の発信
- ・地元企業等での職場体験学習、職場訪問
- ・地域との協働による体験学習、オレンジリング（認知症サポーター）所得、ボランティア活動等による福祉教育



〈避難所開設訓練〉

## すくすくだけっこ園

## 神岡小学校

## 平和中学校

**【こども園における教育・保育】**

- ①人格形成の基礎を培う役割を担っています ②様々な環境を通して教育・保育を行うことを基本としています
- ・子ども自らが興味をもって関わっていく **遊びは、心と体の調和がとれた発達の基礎を培う重要な学習です**
  - ・こども園の中で出会う環境は、小学校以降の子どもの発達を見通してつくり、それぞれの時期にふさわしいワクワクするような経験を、遊びを通して積み重ねていきます → 小学校との円滑な接続のために子どもの姿や育ち、学びを共有する

**《年齢別に目指す姿》**

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	就学期
保育者の愛情の中で安定して過ごす	保育者との安心感を抱き所にしなが、興味や好奇心をもつ	保育者や友達に親しみを感じながら、関わって遊ぶ	保育者や友達と触れ合いながら、安心して自分の遊びを楽しむ	友達との関わりを楽しみながら、様々な活動に興味をもち、意欲的に取り組む	様々な体験を通して、友達と共通の目的に向かって活動を楽しむ	就学への自覚と自信をもち、意欲的に生活する

**【小学校・中学校で育てたい姿】**

	学 力	心 力	体 力	夢（生き方）
<b>目指す姿</b>	しっかり聴き、自分の考えを発言し、進んで学習に参加する。	元気なあいさつや返事ができ、約束を守ってみんなと仲良く活動する。	生活リズムを整えて、明るく元気に、毎日を活発に過ごす。	様々な人と関わり合いながら、ふるさと神岡のよさを見付ける。
<b>基礎期Ⅰ（小学校1～2年）</b>	○相手を見て大事なことを落とさずに聴く。 ○自分の考えを、場に合わせた声の大きさと丁寧な言葉で発言する。 ○友達の考えのよい点に気付く。 ○問われたことや指示されたことを丁寧に書く。 <b>●宿題や課題などを忘れずにやる。 ●家の人と内容を話し合っ、20～30分以上毎日家庭学習をする。</b>	○元気にあいさつや返事をする。 ○身近にいる人に温かく、親切に接する。 ○学校の約束を守り、誰とでも仲良くする。 ○家族に協力してもらいながら、身だしなみを整えたり整理整頓したりする。 <b>●相手のことを考えたあつたか言葉で話す。 ●友達と助け合っ活動する。</b>	○交通安全に気を付けて登下校する。 ○元気に、遊んだり運動したりする。 ○テレビやゲームは決められたルールを守る。 ○食後の歯磨きを習慣付ける。 <b>●「早寝・早起き・朝ご飯」を意識した生活。 夜9時までには就寝 朝6時までには起床 1日のエネルギー源しっかり朝ご飯。</b>	○友達のよいところを認め、協力して生活する。 ○自分の好きなところを見つけ、のびのびと活動する。 ○係や当番の活動について知り、自分の仕事に取り組む。 ○縦割り班のメンバーと仲良く活動する。 ○園児・地域の人と交流する。 <b>●園との交流活動 ●当番、係活動 ●あつたかグループ活動（縦割りグループ活動）</b>
<b>基礎期Ⅱ（小学校3～4年）</b>	○相手の話に反応しながら、話の意図をつかんで聴く。 ○自分の考えを、整理して分かりやすく発言する。 ○考えを比較しながら話し合う。 ○大切だと思うことを、選んだり整理したりしながら書く。 <b>●宿題や課題などを忘れずにやる。 ●漢字や計算など基礎的な内容や授業の復習をしながら、40～50分以上毎日家庭学習をする。</b>	○礼儀正しく、進んであいさつする。 ○友達を思いやり、優しい言葉遣いで親切に接する。 ○低学年を助け、決まったことに協力して取り組む。 ○清潔を心掛け、自分で身だしなみを整えたり整理整頓したりする。 <b>●相手のことを考えたあつたか言葉で話す。 ●友達を大切に、楽しく、安心して学校生活を送れるようにする。</b>	○交通安全に気を付けて登下校する。 ○日常的に運動に取り組む。 ○テレビやゲームは決められたルールを守る。 ○歯磨きの習慣を徹底する。 <b>●「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣化。 夜9時半までには就寝 朝6時までには起床 1日のエネルギー源しっかり朝ご飯。</b>	○友達と協力して活動し、関わりを深める。 ○自分のよさや友達のよさを認め、仲良く活動する。 ○係や当番の活動を自分たちで工夫しながら進める。 ○縦割り班で、低学年の面倒をみながら活動する。 ○いろいろな職業や生き方があることを知り、夢や希望をもつ。 <b>●当番、係活動 ●あつたかグループ活動（縦割りグループ活動）</b>

	学 力	心 力	体 力	夢（生き方）
<b>目指す姿</b>	主体的に学ぶ意欲と態度を身に付け、基礎・基本を定着させる。	集団の中での役割を自覚し、互いのよさを認め合い、自他の向上を目指して協力して活動する。	規則正しい生活習慣を身に付け、心身ともに健康な毎日を送る。	様々な人との関わりの中から、自己理解を深めるとともに将来への志とふるさと神岡を愛する心をもつ。
<b>接続期（小学校5～中学校1年）</b>	○相手と自分の考えを比較しながら共通点や相違点、疑問点を明確にして聴く。 ○聴き手の表情や反応を確かめながら、相手と比較した自分の考えを積極的に発言する。 ○友達との学び合い、練り合いの中で考えを広げる。 ○要点を整理し、自分の考えを加えながら書く。 <b>●宿題や課題などを忘れずにやる。 ●授業の要点のまとめと問題練習をバランスよく、60～90分毎日家庭学習をする。</b>	○集団のルールやマナーを守り、時と場に応じた礼儀正しい言動をとる。 ○相手の立場に立って考えたり行動したりする。 ○学校生活向上のために協力し、助け合っ活動する。 ○身だしなみや整理整頓に気を配るとともに、公共物を大切に扱う。 <b>●相手のことを考えたあつたか言葉で話す。 ●互いに認め合っ、みんなが楽しい学校生活を送る。</b>	○下級生にも気を配り、安全な登下校をする。 ○めあてをもって、スポ少・部活動・体力づくりに取り組む。 ○生き生きとした生活を送ることができるよう、望ましい生活習慣を確立する。 ○テレビやゲームは決められたルールを守る。 ○健康調査結果や助言に基づいて健康管理をする。 <b>●「早寝・早起き・朝ご飯」の徹底。 ●小中合同「メディアデー」（「HANAKIN」家族と話そう金曜日）の習慣化。 ●「弁当の日」等による食育の推進。</b>	○自分や相手の個性や長所を認め合いながら自分らしさを発揮する。 ○自分の適性に気付き、それを伸ばそうとする。 ○係や当番の活動を自分たちで工夫しながら進める。 ○体験・交流活動を通して、ふるさとへの愛着と誇りをもつとともに、自分の将来について考える。 ○将来の夢や希望を実現するために今すべきことを考え努力する。 <b>●体験学習・修学旅行 ●防災集会 ●避難所開設訓練 ●福祉講習・体験 ●職場訪問 ●キャリア講演会 ●救急救命講習</b>
<b>目指す姿</b>	望ましい学習習慣の下、他と関わり、他から学びながら自ら確かな学力を身に付ける。	社会の一員としての自覚とルールやマナーへの意識を高め、思いやりのある自律した言動がとれる。	望ましい生活習慣の下、心身ともに健全で活気にあふれる生活を送る。	様々な人との関わりを深め、ふるさと神岡への貢献と自己実現に向けて努力する。
<b>発展期（中学校2～3年）</b>	○相手の考えのよさに共感を示し、対応を考えながら聴く。 ○自分の考えを、筋道を立てて分かりやすく話す。 ○友達との学び合い、練り合いの中で考えを深めるとともに、友達に学び、自分の学び方を修正・改善する。 ○次の学習に生きるように工夫して書く。 <b>●その日の宿題を忘れずにやる。 ●問題練習を中心に、進路実現を目指し、自らを伸ばす家庭学習を毎日90分以上する。</b>	○社会のルールやマナーの意義や大切さを理解した言動をとる。 ○互いの立場や考え方を尊重し合いながら、気持ちよく助け合える関係を築く。 ○リーダーとしての責任や役割を自覚して、思いやりの気持ちをもって活動する。 ○社会で通用する身だしなみや整理整頓、公共物への丁寧な取り扱いをする。 <b>●「時を守り」「場を清め」「礼を正す」 ●自ら律し、相手を尊重した言動をとる。 ●互いに認め合い、高め合おうとする学校生活を送る。</b>	○先輩の手本となる交通ルールを守った登下校をする。 ○健康で安全な生活や体力づくりに自主的に取り組む。 ○学習と部活動の両立を図るため、時間を有効に活用する生活習慣を身に付ける。 ○活力ある健康な生活を送るための健康管理に自ら留意する。 <b>●「早寝・早起き・朝ご飯」の定着。 ●「平中SNSルール」、 「HANAKIN」の啓発。 ●「平中Buildupタイム」自己への挑戦。 ●「弁当の日」等による食育の推進。</b>	○様々な体験・交流活動を通して、郷土に誇りをもちふるさとの一員として地域のために自ら行動する。 ○職場訪問や職場体験等を通して、望ましい勤労観・職業観をもつ。 ○自己理解を深め、個性や能力を生かせる進路を自己決定する。 ○進路実現のために具体的な進路計画を立て、継続的に取り組む。 <b>●避難所開設訓練 ●防災集会 ●職場体験 ●地域防災学習 ●修学旅行 ●被災地交流学习 ●スキー宿泊研修 ●高校体験入学 ●キャリア講演会</b>